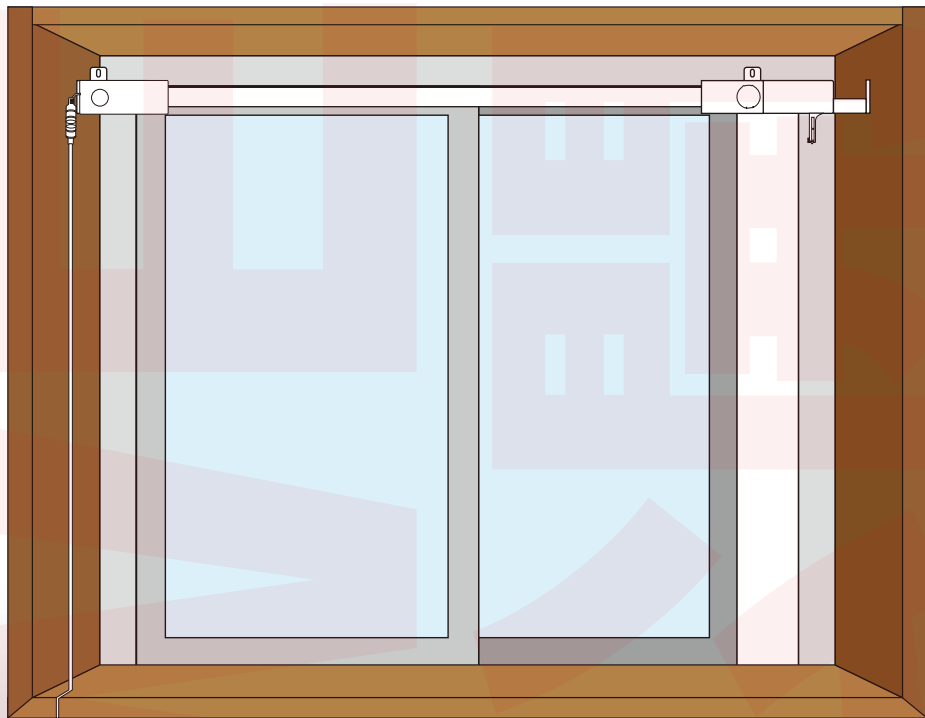


取扱説明書 後付け自動窓開け閉め装置 「ムーブウィンドウ」

型番：SAWOACSS
201908.V1.00 0



THANKO

安全上のご注意

必ずお守りください

ご使用前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、必ずお守りください。

※ここに示した項目は、製品を安全に正しくお使い頂き、お使いになる人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。また、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守って下さい。



してはいけない「禁止」内容のものです。



必ず実行していただく「指示」内容のものです。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡又は重症を負う可能性が想定される内容を示しています。



子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使用しない。



防水機能はありません。浴室、屋外など水がかかる場所、湿気が多い場所での使用はできません。



汚れた際は、乾いた布などで拭いてください。シンナーなど揮発性のある液体で拭かないでください。



コンセントの取付工事は、工事店、電気店（有資格者）に依頼してください。

※一般の方の工事は、法律で禁止されています。



交流 100V(50/60Hz) 以外では使わない。日本国内以外では使わない（火災の原因）



清掃を行う際は、電源プラグをコンセントから抜く（感電防止）



定期的にプラグを抜いて、乾いた布で清掃をおこなう（火災防止）



ぬれた手で差込プラグの抜き差しをしない。
（感電・怪我の恐れ）



タコ足配線をしない。
（火災の原因）



電源コードは破損したまま使わない。電源コードを傷つけない。束ねない、無理に曲げない、傷つけない、加工しない、重いものをのせない、挟み込まない、引っ張らない、ねじらない、コードを持って抜かない（感電や漏電による火災の原因）



注意

この警告に従わずに、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、または物的損害の発生が想定される内容を示しています。



本体落下防止の為、ネジやフックを使い、本体を壁壁に固定してご利用いただくことをおすすめします。



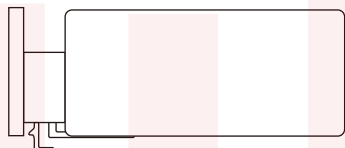
屋内専用の商品となります。0~40度の範囲内で使用してください。サウナ、湯沸器近く、ボイラー室等では使用しない。

付属品一覧

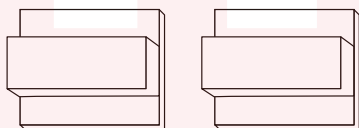


ブラケット (152cm)

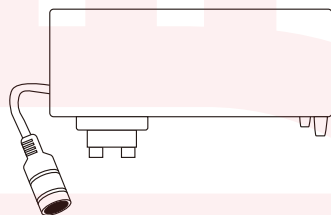
延長ブラケット x2



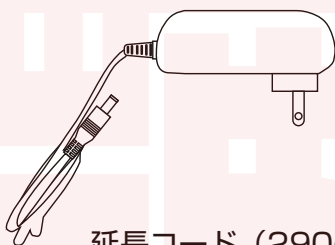
エンドケット x2



モーター



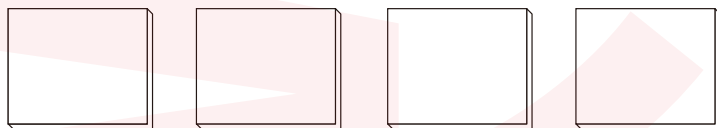
AC アダプター (70cm)



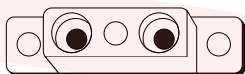
延長コード (290cm)



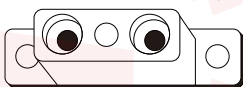
シリコンゴム x4



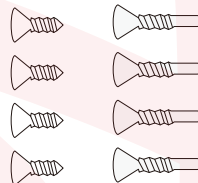
レールフック小



レールフック大



ネジが付属しておりますが
使用しません。



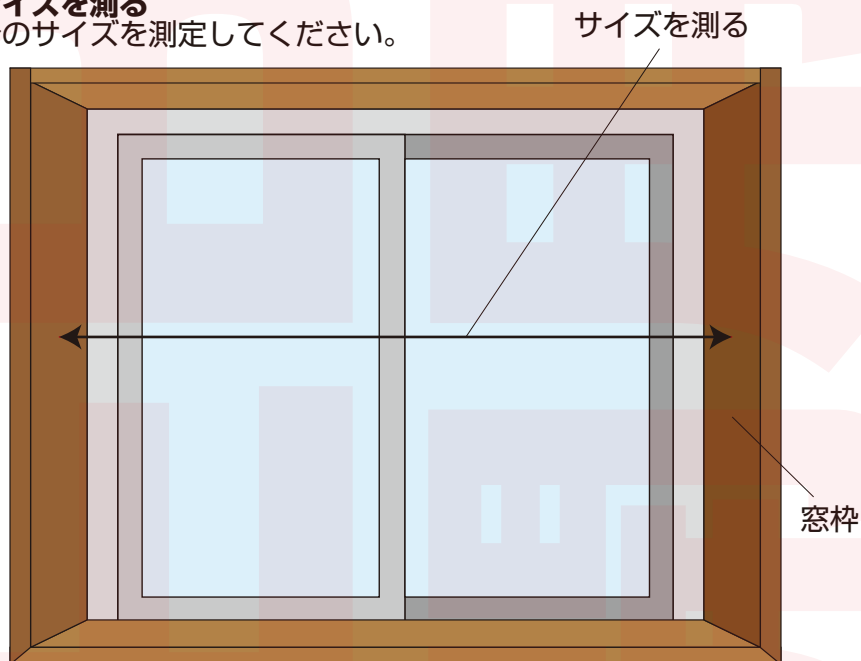
ウィンチカバー



サイズを測る

窓枠のサイズを測る

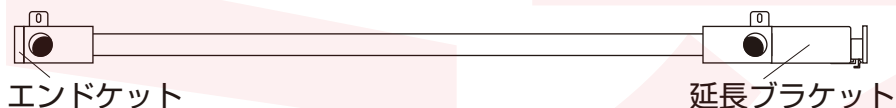
下記部分のサイズを測定してください。



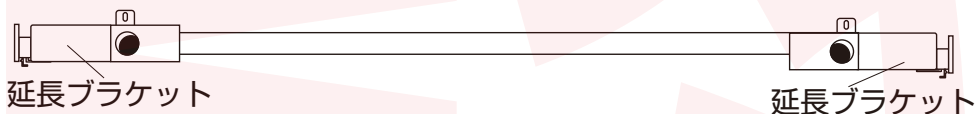
構成を選択

窓枠のサイズに合わせ、下記より選択をしてください。

A パターン (176cm ~ 180cm) 4ページ参照



B パターン (186cm ~ 192cm) 5ページ参照



176cm 以下の場合

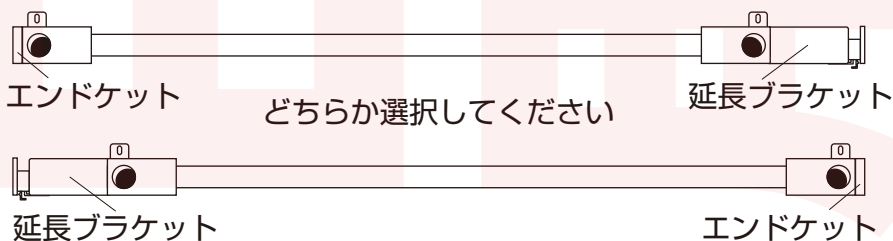
ブラケットのカットが必要となります。 6~13ページ参照

※180cm ~ 186cm の場合はカットまたは、ゴム板などを挟んでご利用ください。

A パターンの組み立て

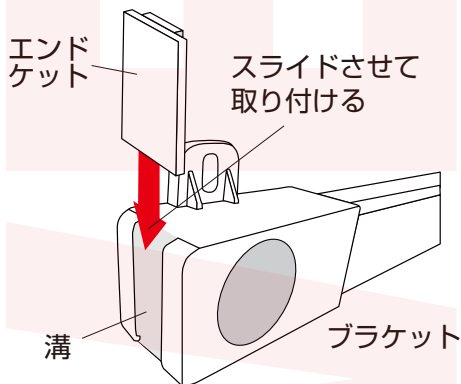
エンドケット・延長ブラケットの取付位置

エンドケット、延長ブラケットは、左右どちらでも取り付けができます。お部屋の状況に合わせて、左右どちらか取り付けてください。

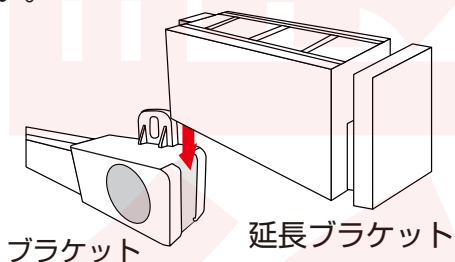


エンドケット・延長ブラケットを取り付ける

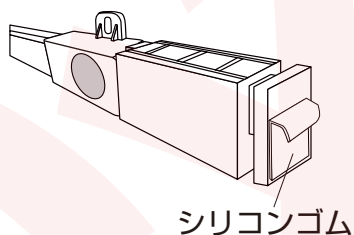
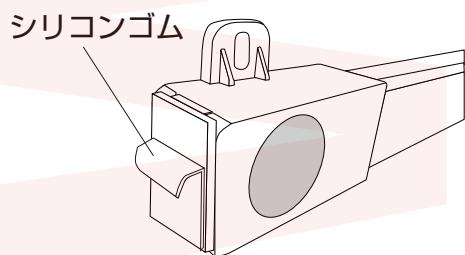
ブラケットの左右の端に、エンドケットまたは延長ブラケットを取り付けます。ブラケットに溝がありますので、エンドケットまたは延長ブラケットをスライドさせて取り付けます。



反対側も同様に、ブラケットに延長ブラケットを取り付けてください。

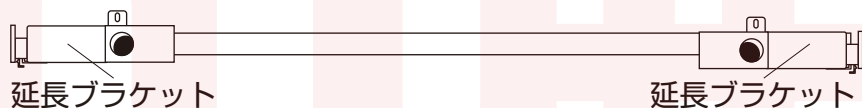


シールを剥がして、シリコンゴムを貼り付けてください。



B パターンの組み立て

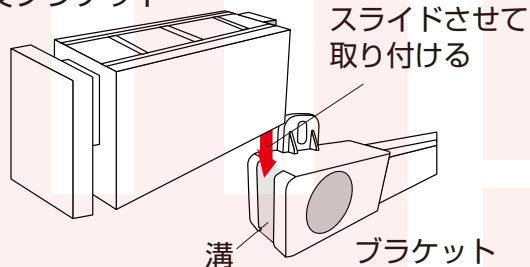
延長ブラケットの取付位置



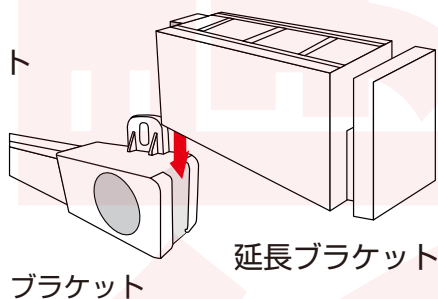
延長ブラケットを取り付ける

ブラケットの左右の端に、延長ブラケットを取り付けます。ブラケットに溝がありますので、延長ブラケットをスライドさせて取り付けます。

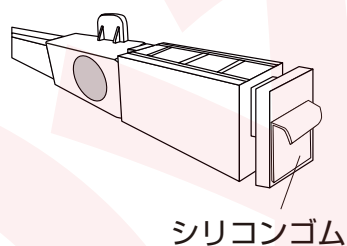
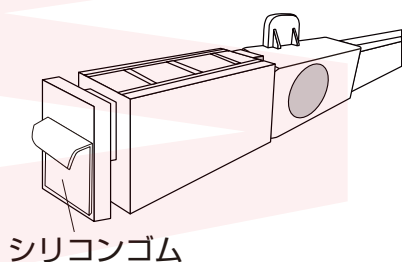
延長ブラケット



反対側も、同様にブラケットに取り付けてください。



シールを剥がして、シリコンゴムを貼り付けてください。



カットをしてサイズを変更する 1/8

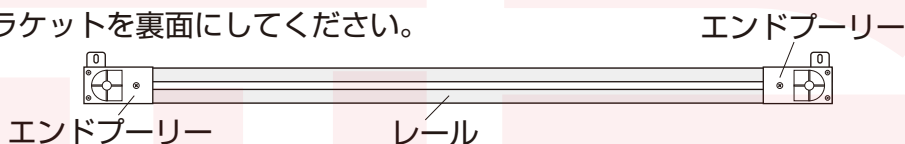
ご注意

のこぎりを使用する危険を伴う作業となります。また内部のベルトを切り過ぎた場合、ご利用いただけなくなる作業です。DIY 作業が得意な方向けとなりますので、ご自身で作業が難しい場合は専門の業者などにご依頼をお願い致します。

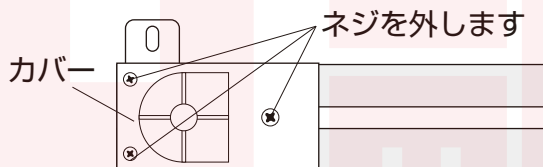
必要なもの

金物対応のこぎり、+ドライバー、はさみ（別途ご用意ください）

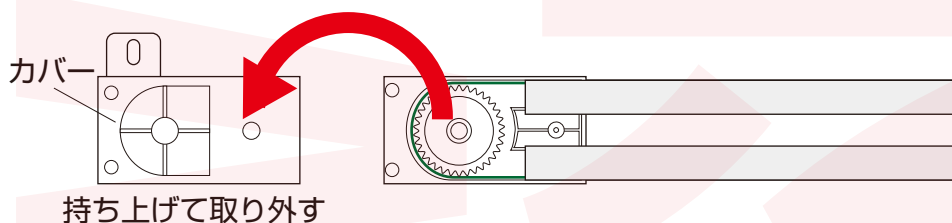
ブラケットを裏面にしてください。



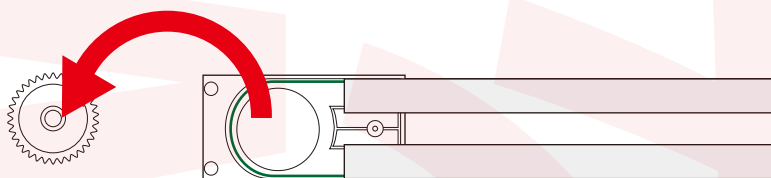
右または左のエンドプーリーに取り付けられている、ネジ3つをドライバーを使って外します（この例では、左側で説明をします）



カバーを持ち上げて取り外してください。



内部の歯車を取り外します（外しにくい場合は、裏側から指で押してください）

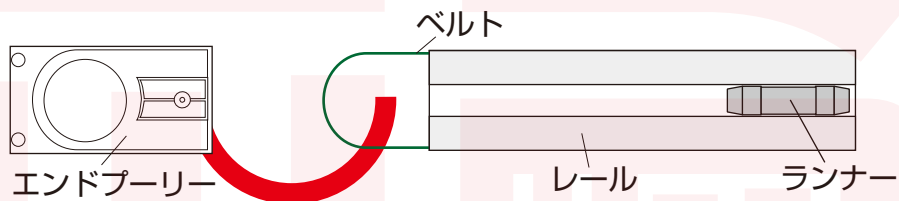


カットをしてサイズを変更する 2/8

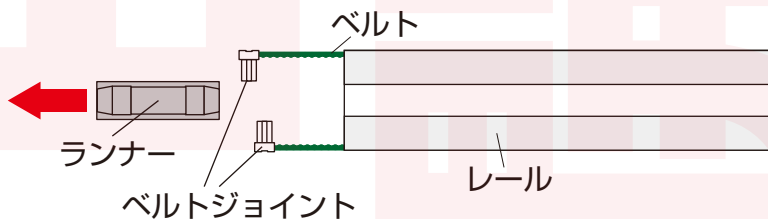
エンドプーリーを、左側にゆっくりスライドさせレールから取り外します。



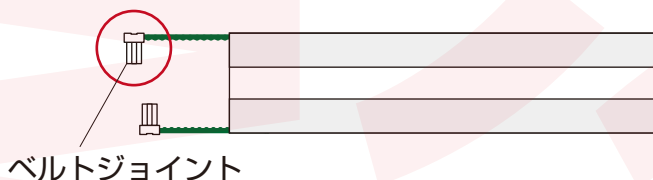
エンドプーリーを、ベルトの下から抜いて取り外してください。



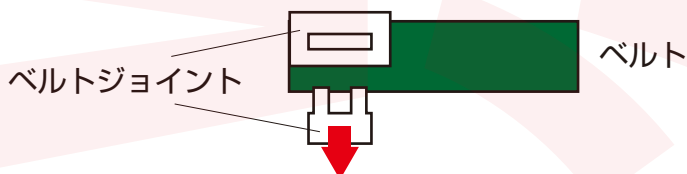
ランナーを左端までゆっくり移動させて、取り外してください。



赤丸で囲ったベルトジョイントを、ベルトから取り外す作業をします。

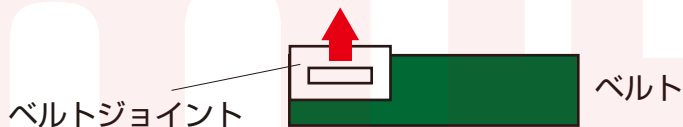


下側のベルトジョイントを、スライドするように引っ張り取り外します。

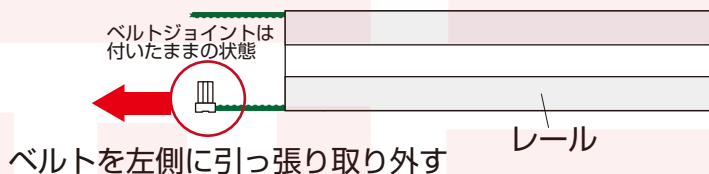


カットをしてサイズを変更する 3/8

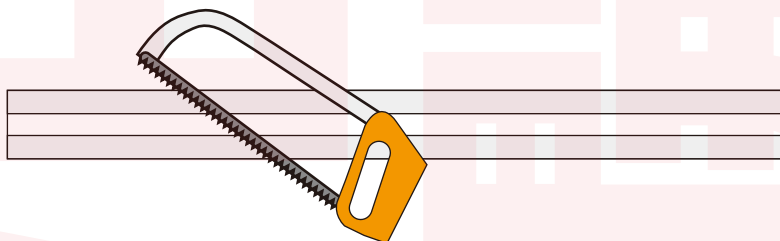
上側のベルトジョイントを、スライドするように引っ張り取り外します。



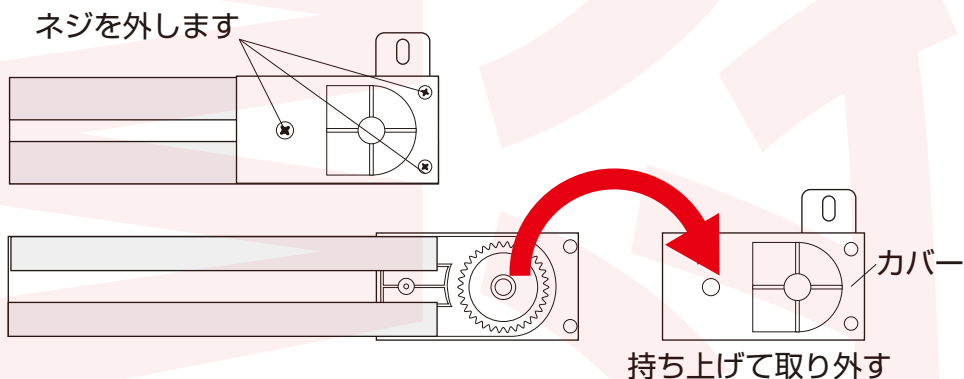
下側のベルトジョイントを左側に引っ張り、レールからベルトを取り外してください。



レールだけの状態となりますので、のこぎりなどを使って、レールを任意の幅に切り取ってください。

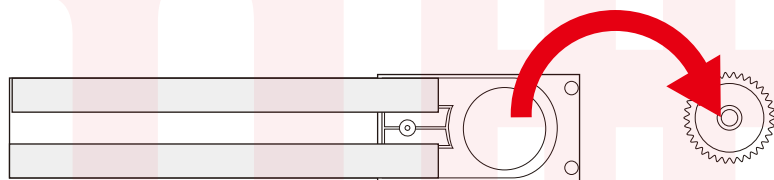


右側のエンドプリーのネジ3つをドライバーを使って外し、カバーを取り外します。



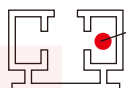
カットをしてサイズを変更する 4/8

内部の歯車を取り外します（外しにくい場合は、裏側から指で押してください）

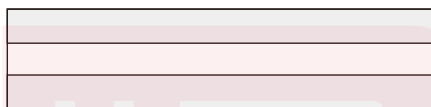


取り外したベルトをレールに、スライドするように入れていきます。

レール断面図 この部分に
ベルトを通す

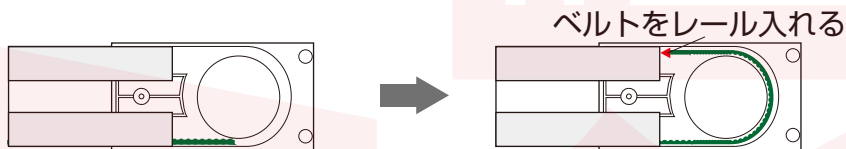


凸がある方が内側

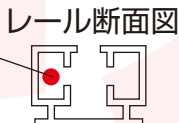


エンドプーリーは固定されていない為、作業中に外れる場合がございます。
手で押さえるか、他の人に手伝っていただき作業を行ってください。

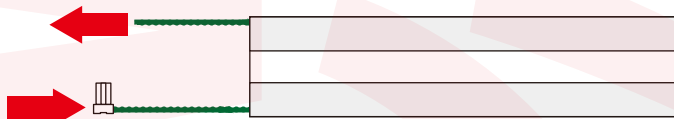
右側のエンドプーリーまでベルトが届いたら、ベルトを少し引っ張り、下の
図のようにカーブに沿わせて、ベルトをレール内に入れます。



この部分に
ベルトを通す

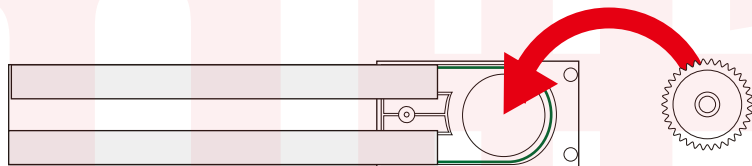


引き続き、ベルトを入れていくと反対側から出てきます。



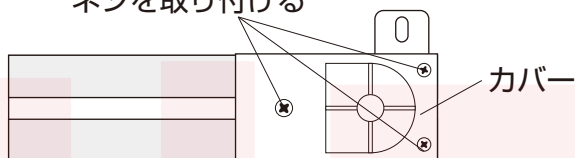
カットをしてサイズを変更する 5/8

右側のエンドブリーに、歯車をセットします。



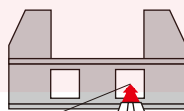
カバーを置き、ドライバーを使ってネジを取り付けてください。

ネジを取り付ける



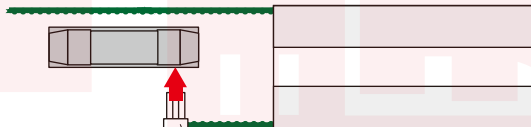
ランナーに、ベルトジョイントを取り付けます。

横から見た図



穴に入れる
ベルトジョイント

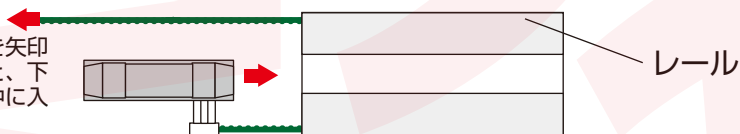
上から見た図



ベルトジョイント

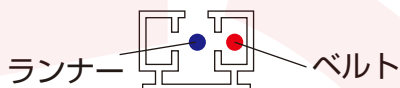
矢印の方向へ、ランナーとベルトをレールにスライドさせながら入れます。

こちらのベルトを矢印の方へ引っ張ると、下側のランナーが中に入ってきます。



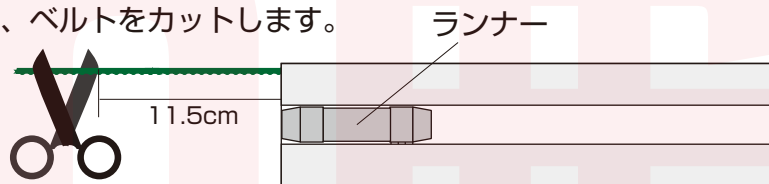
レール断面図

下記の場所にランナーとベルトを通します。



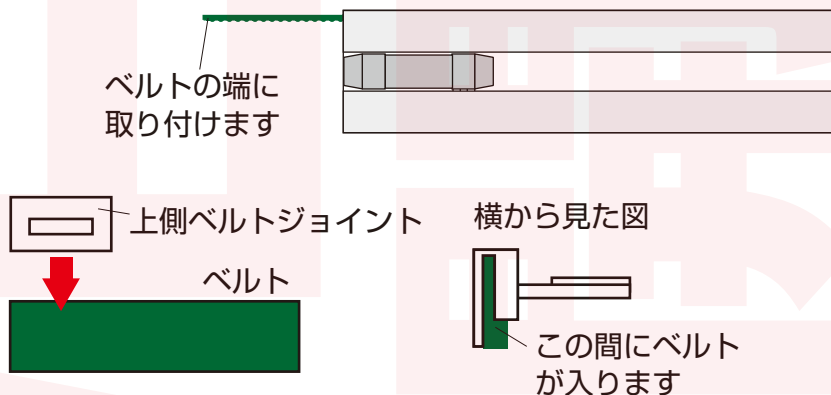
カットをしてサイズを変更する 6/8

はさみを使って、ベルトをカットします。

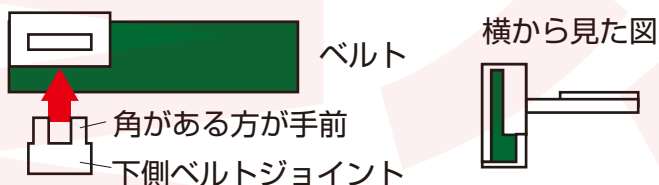


ランナーが上記の位置にある状態で、目安として11.5cmの部分でカットとなりますが、あくまでも目安の為、大きめにカットして位置に問題がある場合は、再度カットをして位置を決めてください。

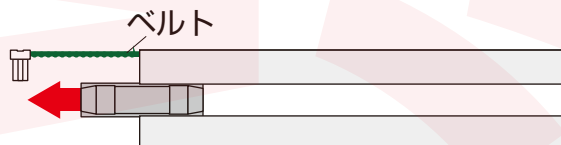
ベルトジョイントを、ベルトに差し込みます。



下側のベルトジョイントを、ベルトに差し込みます。

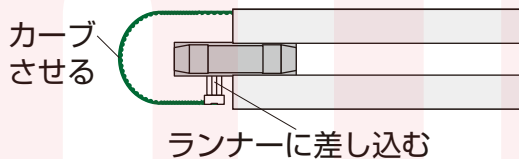


ランナーを、下図の状態になる位置に移動させてください

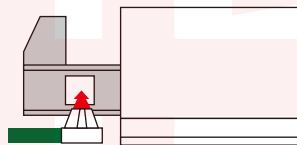


カットをしてサイズを変更する 7/8

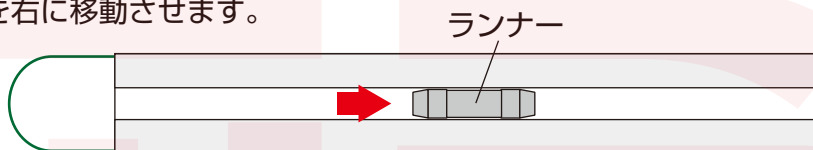
ベルトをカーブさせ、ランナーに差し込みます。



横から見た図

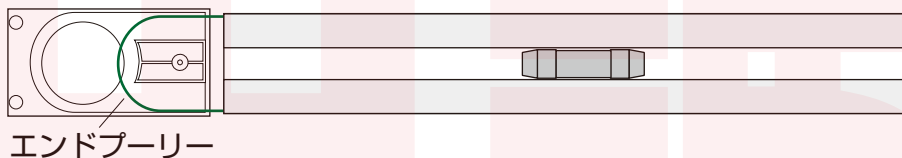


ランナーを右に移動させます。

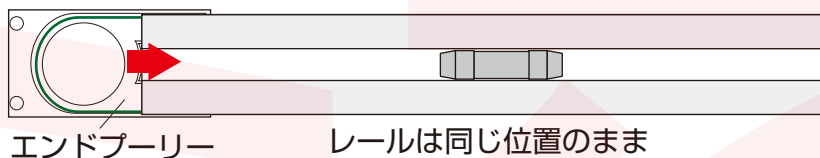


ベルトだけが見える状態にランナーを右に移動

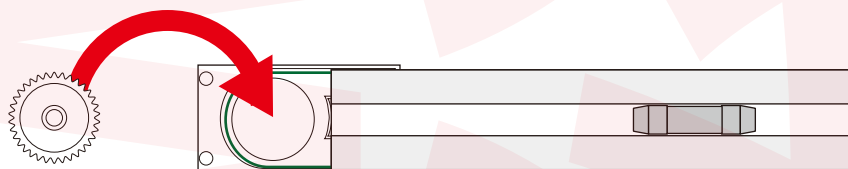
ベルトの下に、エンドプリーを置きます。



エンドプリーを右側にスライドさせます。

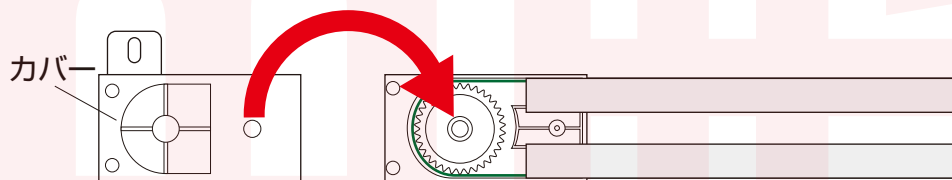


歯車をセットします。

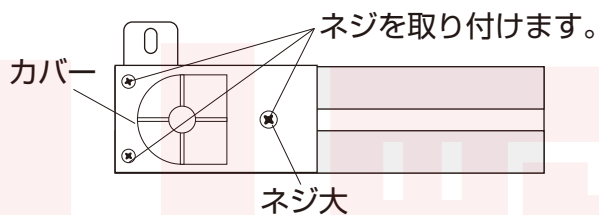


カットをしてサイズを変更する 8/8

カバーを上に乗せます。



ドライバーを使って、ネジを取り付けます。



以上で、作業は終了です。

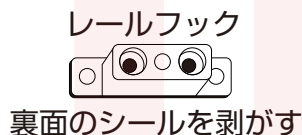
窓にセットする 1/3

作業は必ず2人以上で行ってください。支えながら取付を行わないと本体が落下し商品の破損に繋がります。

この例では、Aパターンで説明を行います。

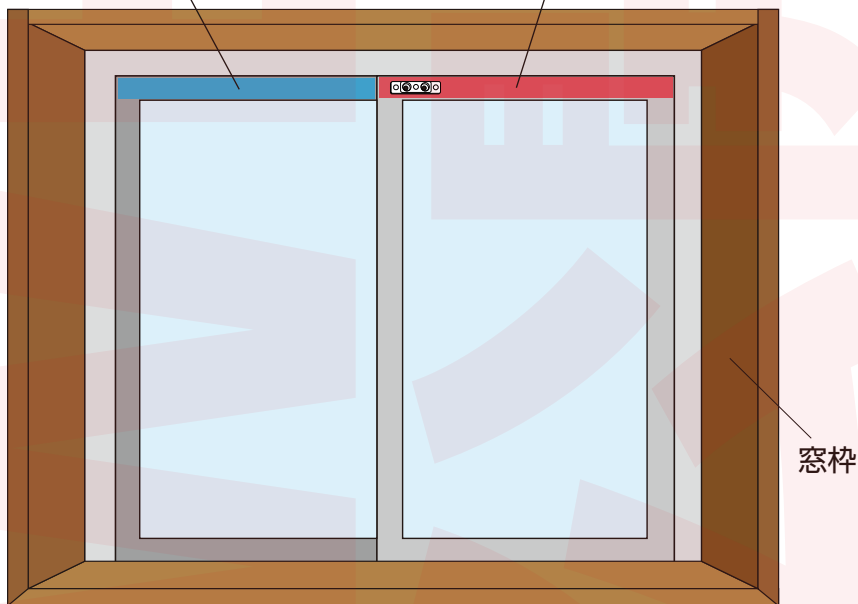
窓の状態に合わせて、レールフック小または大を、サッシの枠に貼り付けます。
※「窓にセットする」の項目をすべてお読みの上、レールフックのサイズ、取付箇所を決めてください。

レールフック裏面のシールを剥がして、窓の上部に貼り付けます。



貼り付け不可な場所

貼り付け可能な場所

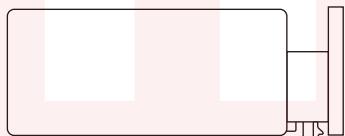


窓の開閉の為、手前側にある窓（右窓）にのみレールフックを取り付けられます。

窓にセットする 2/3

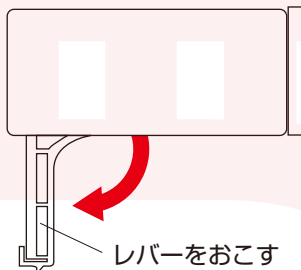
延長ブラケットがロックされている状態の場合は、ロックを解除した状態にしてください。

ロック状態



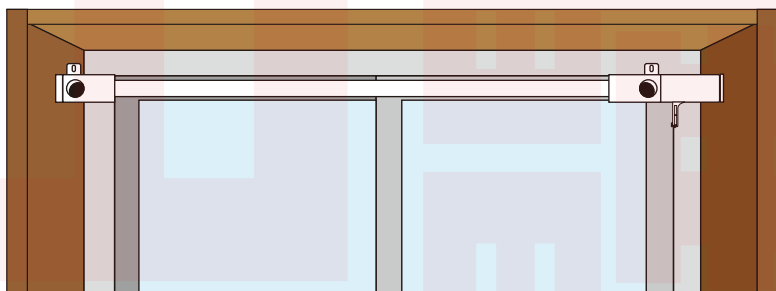
ロックを解除する際は、矢印の部分にマイナスドライバーを押し込み突起の部分を引っ張ってください。

ロック解除状態



レバーをおこす

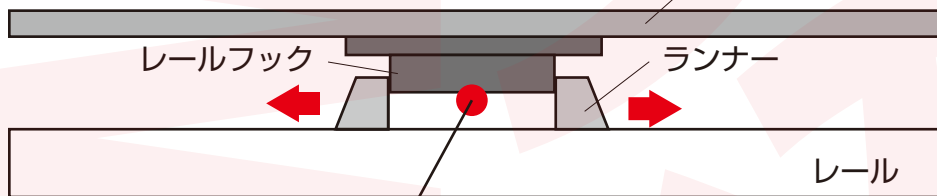
本体を仮置きします（固定されていませんので人が持った状態となります）



窓に貼り付けたレールフックに引っかかるように、ランナーを移動させてください。

真下から見た状態

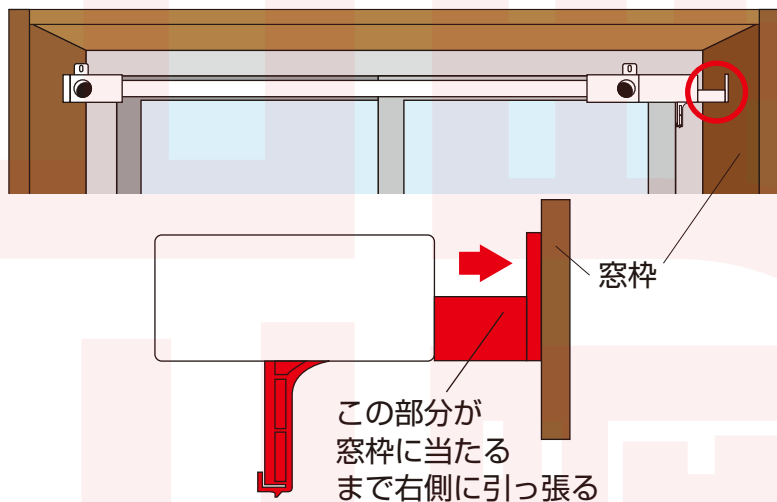
サッシ



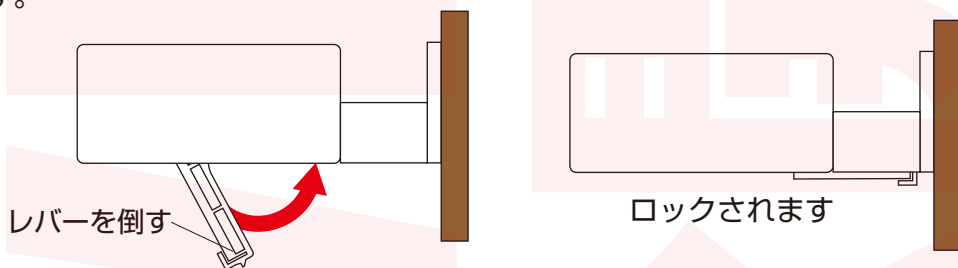
ランナーの真ん中の隙間に、レールフックが入る状態になるようランナーを移動させます。

窓にセットする 3/3

延長ブラケットを、窓枠に当たるまで右側に引っ張ります。

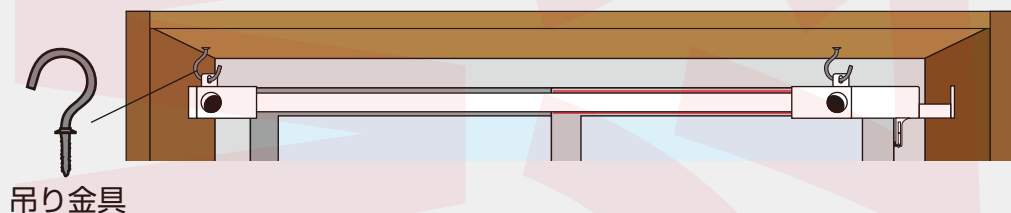


レバーを、カチッと音が鳴るまで倒してロックすると、突っ張って固定されます。



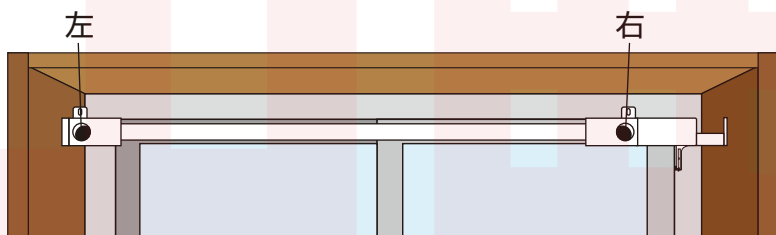
吊り金具で固定する

突っ張った状態で固定されますが、不安定な状態の場合は、別途、吊り金具などをご用意し、レール上部の穴の部分に通してください。

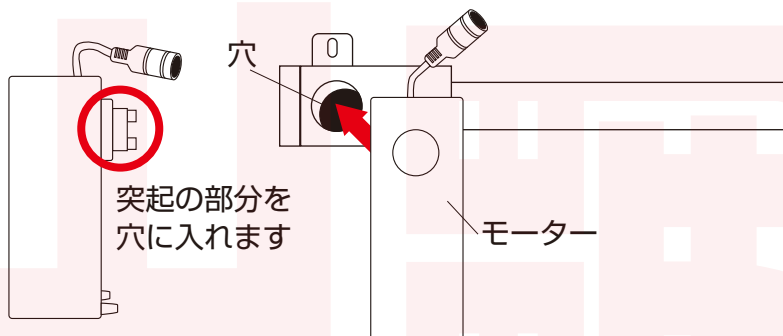


モーターを取り付ける

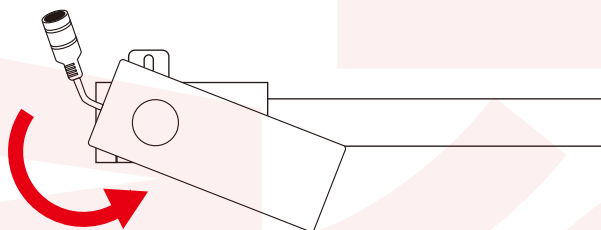
コンセントの場所に合わせ、モーターを取り付ける位置を右か左を選択します。
(この例では左に取り付けます)



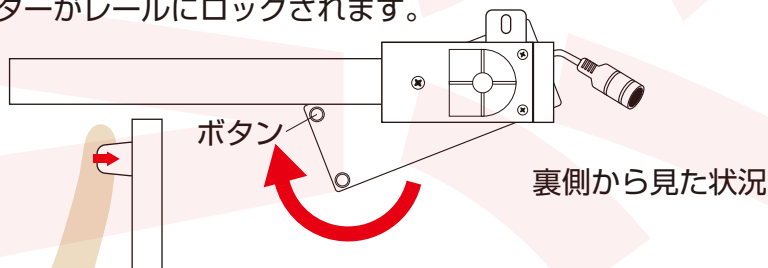
ブラケット左側にある穴の部分にモーターを差し込みます。



モーターを、レールに当たるまで反時計周りに回転します。

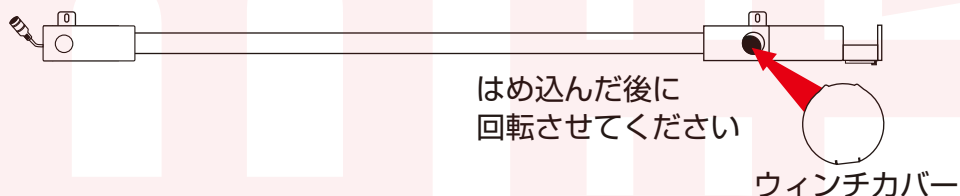


突起したボタンがありますので、押しながらさらに回転させるとカチッと音になりモーターがレールにロックされます。

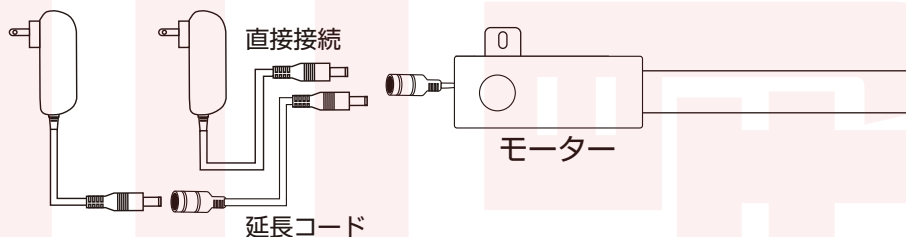


AC アダプターを接続する

右側に空いてる穴の部分に、ウィンチカバーを取り付けて塞ぎます。

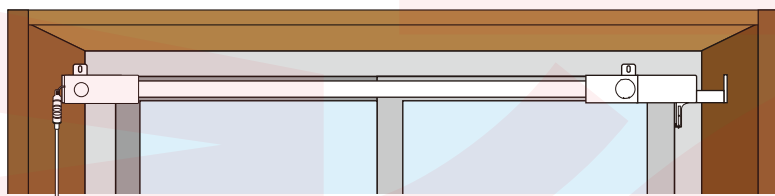


モーターに AC アダプターを取り付けます。コンセントの位置が近い場合は、そのままモーターに AC アダプターを取り付けます。近くにない場合は延長ケーブルを付けてから AC アダプターに接続してください。

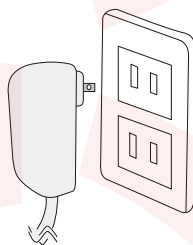


電源を接続すると、大きな音でピープ音が鳴りますのでご注意ください。

AC アダプターをコンセントに接続してください。



コンセントに接続



スマートフォンでの設定

下記より、アプリのダウンロード及びインストールを行ってください。



Smart Life - Smart Living



iPhone 版



Android 版

本製品を、ご家庭の Wi-Fi に接続を行う設定をします。

スマートフォン・iPhone での Wi-Fi 接続を 2.4GHz に接続してください。

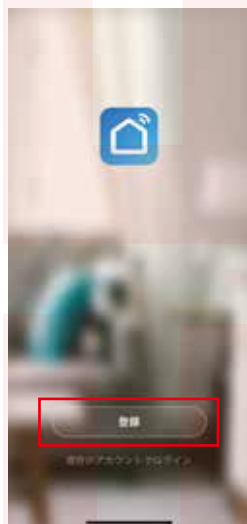
※5GHz 帯の Wi-Fi 接続には対応しておりません

Wi-Fi でご不明な部分がありましたら、ご使用の無線 LAN ルーターのメーカー、またはプロバイダーにお問い合わせください。

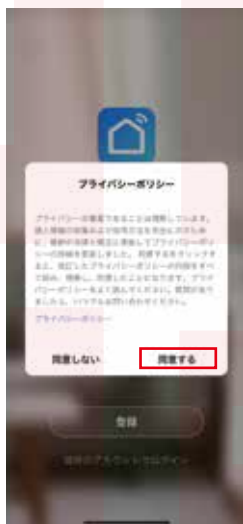
Wi-Fi についてのお問い合わせは弊社サポート対象外となります

アプリの初期設定 1/3

インストールした、SmartLife のアプリを起動し、下記の通り操作を行ってください。



「登録」を押す



プライバシーポリシーにご同意いただけたら「同意する」を押す



メールアドレス欄に、お持ちのメールアドレスを入力します。



認証コードを入力



パスワードを設定



メールアドレスに認証コードが届きますので、記載されているコードを入力します。

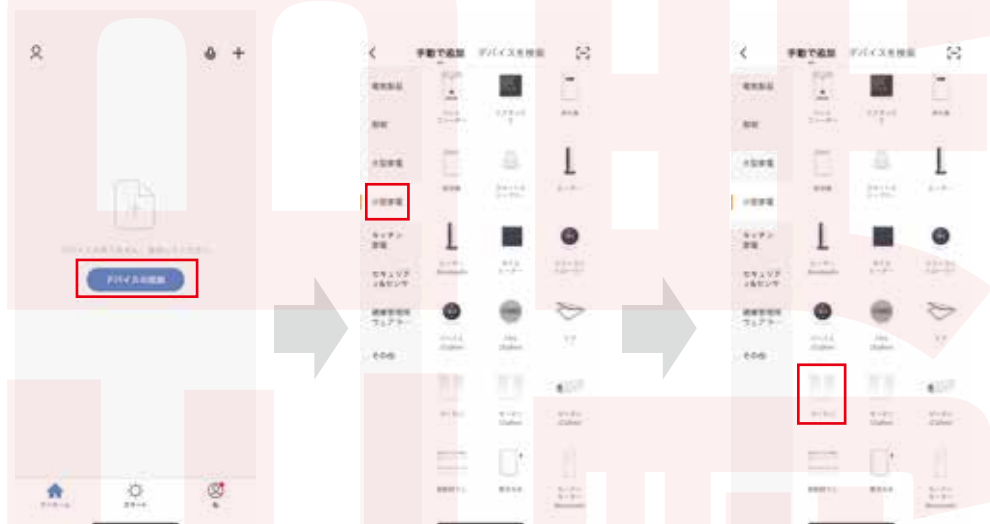


パスワードを決め、入力をしてください。



上記画面が表示された場合は、「Appの使用許可」を押してください。

アプリの初期設定 2/3



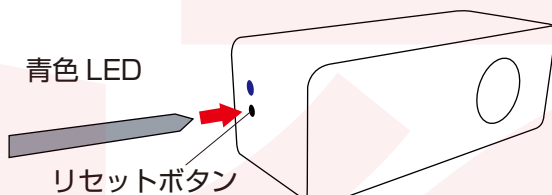
「デバイスの追加」を押します。

左側の「小型家電」を押す

下にスクロールし「カーテン」を押してください。
(カーテンのみ記載されているアイコンです)



リセットボタンを押します



モーター部分の横に、リセットボタンがあります。+ドライバーの先端などで、5秒間押し続けてから離すと、青色のLEDが点滅します。

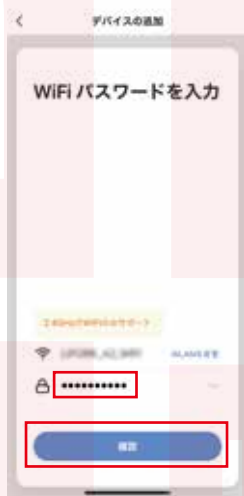
※通常、青LEDは継続して点滅しますが、ゆっくり点滅している場合、消灯している場合は、再度リセットボタンを押してください。

この画面が表示されたら、何も押さずに次の作業を行ってください。

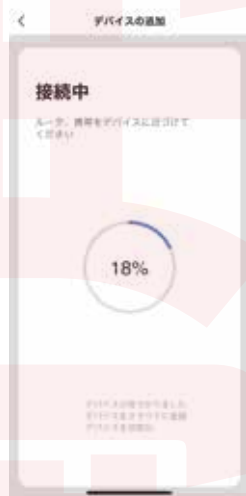
アプリの初期設定 3/3



「点滅を確認出来たら、次へ」を押します。



接続している Wi-Fi のパスワードを入力し、「確認」を押します。



デバイスが追加されるまで、しばらくお待ちください。



正常に接続できると上記画面が表示されます。「完了」を押してください。

接続が出来ない場合

Wi-Fi は 2.4GHz でスマホと接続されていますか？ 5GHz で接続されている場合は、2.4GHz で接続を行ってください。

青 LED の点滅がゆっくりではないですか？

この場合は、再度リセットボタンを押して、アプリ側で接続を行ってください。



上記画面が表示されれば、操作が可能な状態となります。

操作方法



窓の開閉方法

- ① 丸の部分、押したまま左右に動かすことで、任意の場所まで窓の開け・閉めができます。



- ② open:
窓が全開になるまで開きます。



- ③ pause:
窓の開閉を一時的に停止します。



- ④ close:
窓を閉じます。



アラーム・ロックの設定

- ⑤ alarm:
○を右側にスライドさせると、アラームが設定されます。振動を感知するとアラームが一定時間鳴ります。



- ⑥ lock:
○を右側にスライドさせると、窓の開閉装置がロックされます（窓を動かすことができません）



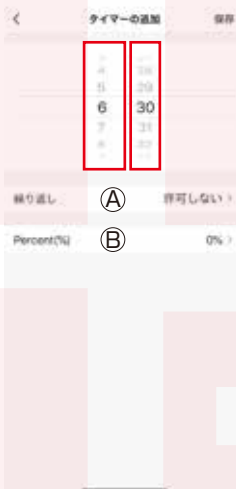
タイマーの設定

設定した時間に自動的に窓が開閉します。

timer:
⑦のボタンを押してください。



下部の「タイマーの追加」を押します。

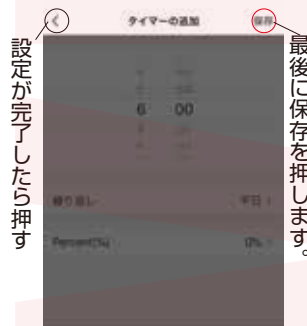


時間と分をスクロールして選択します。



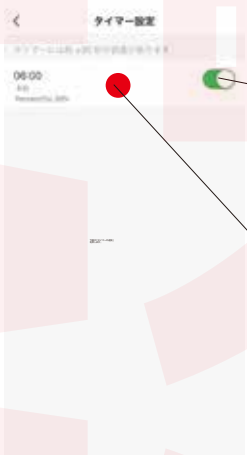
設定が完了したら押す

③ 同じ曜日に毎週開閉する場合は「繰り返し」を押し、曜日を選択します。



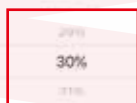
設定が完了したら押す

最後に保存を押します。



設定したい項目を一時的に停止したい場合は、スイッチを左にスライドさせてオフにしてください。

設定した項目を削除する場合は、○の部分を押したまま右に移動させると、削除が表示されます。削除をタップするか、更に右に移動させると削除されます。



④ 窓をどれくらい開閉するか設定する場合は、percent(%)を押します。スクロールし設定をしたら確定を押し、右上の「保存」を押してください。

設定完了となります。

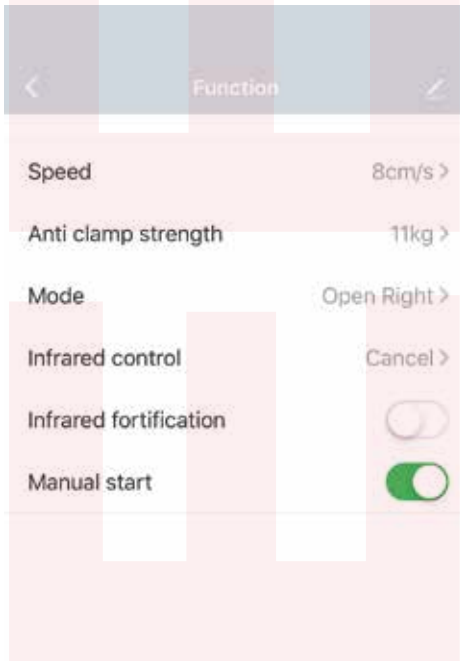
更にタイマーを追加する場合は「タイマーの追加」を押します。

30項目まで設定できます。

設定

用途に合わせ設定を行ってください。

 func: ⑧のボタンを押してください。



Speed :

開閉速度を設定します。数値が大きい程、早く動作します。

Anti clamp strength :

窓に障害物が当たった際、停止する強度の設定です。基本的には初期値のままご利用いただき、問題がある場合は数値を変更してください。

Mode :

窓が「右開き」か「左開き」か設定します。日本の窓の場合右開きとなりますが、左開きの場合は設定を「Open Left」に変更してください。

Infrared control :

Infrared fortification :

本製品には赤外線リモコンが付属しない為、設定の必要はありません。


Manual start :

窓を手動で開けると、全部手動で開けなくても自動的に窓が開きます。

○を右側にスライドさせるとオンとなります。

詳細設定

用途に合わせて詳細設定を行ってください。

 ⑨のボタンを押してください。

本アプリは、他商品でも使える汎用性のあるアプリとなっております。
本製品では動作しない、サポート致しかねる部分がある為、記載している内容以外は動作する場合もございますが、サポート外とさせていただきます。



デバイス名：

初期は「スマート窓」となっております。
必要な場合は、変更を行ってください。

デバイスの位置：

本製品では設定の必要がありません。

ネットワークを確認：

ネットワーク (Wi-Fi) 状況の確認ができます。

その他の項目：

サポート外とさせていただきます。

その他

複数台のスマートフォンでご利用いただく際は、同じ ID とパスワードでログインしてご利用ください。

仕様

サイズ	本体：横 152cm× 縦 4cm× 奥行き 3cm モーター部：横 12cm× 縦 5cm× 奥行き 4.5cm
重量	本体：950g、電動部：320g、AC アダプタ：180g
ケーブル長	AC アダプター：70cm 延長ケーブル：290cm
電源	入力：100-240V、50/60Hz、0.8A Max 出力：24V、1.5A
付属品	ブラケット（本体）、延長ブラケット x2、モーター、AC アダプター、エンドケット x2、延長コード、シリコンゴム x4、レールフック大・小、ウィンチカバー、日本語説明書

アプリについて

アプリ開発会社により動作などに変更がある場合がございます。弊社サポートではアプリに関するサポート対応は承っておりません。予めご了承ください。

サポートのご案内

■ 修理のご案内

動作しない、お買い上げ時から問題が発生しているなどの場合は、ご連絡不要にて対応をさせていただきます。症状を記載したメモ、購入日が確認できる納品書やレシート、商品を下記住所までご送付ください(お届け日より1週間以内の場合は、初期不良として着払いにてご送付いただけます)

記載内容に不備がある場合、新しいマニュアルを公開している場合がございます。ダウンロードページをご確認ください。

<http://www.thanko.jp/support/download.html>

ご質問などが多い内容については、Q&Aページに記載している場合がございます。

<http://www.thanko.jp/support/qa.html>

■メールでのお問い合わせ

お客様の御名前、商品名、お問い合わせ内容を記載し、下記アドレスまでご連絡ください。

support@thanko.jp

※使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障及び損傷に関してはサポート外となります。

サンコーカスタマサポート(修理品の送付先)

〒101-0021

東京都千代田区外神田4-9-8 神田石川ビル 4階

TEL 03-3526-4328 FAX03-3526-4329

(月～金 10:00-12:00、13:00-18:00 土日祝日を除く)

メールアドレス: **support@thanko.jp**

販売元  **THANKO**

〒101-0021 東京都千代田区外神田 4-9-8
神田石川ビル4F サンコー株式会社

TEL : 03-3526-4328

FAX : 03-3526-4329